



Hirado city Public Relations
2016.8 No.131
広報ひらど 平成28年8月号



未来が変わる。
日本が変わる。
平戸市は25周年を迎えています。



古紙配合の再生紙を使用しています。
大豆油墨を使用しています。

【編集・発行】平戸市行推進課 〒859-5192 長崎県平戸市岩の上町1508番地3
TEL/0950-22-4111(代) FAX/0950-22-5178
URL <http://www.city.hirado.nagasaki.jp/> E-mail kouhou@city.hirado.lg.jp
印刷/有限会社ケンホクデザイン

平戸で活躍する若人 No.4



今月の若人



やました みよこ
山下三代子さん(37歳)
生月町

生月町のファミリーマートの先にあるレストラン「Vive La Vie」で働く山下三代子さん。三代子さんは、北九州で生まれ育ち、福岡市内のヘアサロンで勤めた後、結婚を機に2年前に夫の故郷である生月町に引っ越してきました。現在は夫婦でレストランを営んでいます。8月初旬には、レストランと併設したヘアサロンをオープンするということで、美容師として再出発します。

「私はもともと海が自然が大好きで、ゆづりは自然豊かな場所で暮らしたいと思っていました。縁あって生月町で暮らすようになったのですが、海や星がともきれいで、人もやさしい人が多いので、すごくいいところだと思っています。今月には夢だったヘアサロンをオープンします。ヘアサロンは、仕事や子育て、家事などで慌しくなっている女性が、独りで自分のためだけにゆづりゆづり場所だと思っています。お客様のきれいな手伝いをするのはもちろんですが、心もフレンドリーでやる気のあるお店にしたい」と三代子さんと話していただきました。

特集

守り抜く伝統

平戸の夏

それは伝統を守る人たちが、一年の中で一番熱く心高ぶる季節でもある